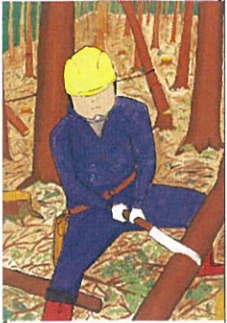


お陰様で本委員会は設立20周年を迎えました



農林水産大臣賞 吉田中学校
伊藤隆博さん 「間伐をしていい森に」

公益社団法人 島根県緑化推進委員会
(松江市母衣町 55 TEL 0852-21-8049)
<http://www.shimane-green.or.jp/>

平成28年11月以降の主な取り組みと、当面の行事などをお知らせします。

年が改まりました。本年も「緑化運動」に皆様のお力をいただきますようお願いいたします。
昨年は、本会設立20周年記念大会の開催、「全国緑の少年団表彰」で2年連続最優秀グループ入賞、「緑化運動ポスター原画コンクール」4年連続農林水産大臣賞の受賞など節目となる事業、嬉しいニュースが続きました。
本年は、2020年(平成32年)、本県で開催する「全国植樹祭」の準備が本格化します。
昨年同様、良い年となるよう事務局一同頑張ります。引き続きご支援をお願いします。



全国表彰を知事に報告する旭小学校緑の少年団

1. 募金実績、実施事業など

(1) 平成28年度「緑の募金」中間実績

☆ 1月末募金実績 32,982,167円(前年同月比: 97.6%)
(皆様の寄附金は、県内の森林整備、緑化活動、小中学校での「緑の少年団」活動などに活用されます。)

(2) 主な行事・会議等

- ① 奥出雲町小・中学校校長会 (11月8日)
- ② 本会理事会 (11月16日) (「森の名手・名人」伝達も)
- ③ 旭小緑の少年団(浜田市)が知事に受賞報告
- ④ 市町村緑化担当者会議 (12月14・16日)
- ⑤ 全国緑化推進協議会全体会 (12月7日~8日)
- ⑥ 森林を活用した「地域学校協働活動」意見交換会 (12月13日) 国土緑推機構主催で県内関係者と意見交換。

「緑の少年団」への加入促進を。(八川小が新規入団)
今年度前期の事業検討と後期の計画を協議。
「全国緑の少年団表彰」で最優秀グループとなったことを報告業務報告、公募事業や家庭募金を中心に協議。
本年度事業実施状況、意見交換等。

学校での「森林環境教育」の充実をめざして

— 全国3県で意見交換会を実施 —



国土緑化推進機構は、「森林環境教育」がもっと学校教育に取り入れられるよう計画しています。
今年度、先進3県で意見交換会を行い、今後はモデル授業の開発など具体的な取組に発展する計画です。

学校代表、NPO法人、林業家、企業代表、行政などから13名が出席しました。
他県に比べ、「出前授業」などすでに学校と現場に連携体制が出来つつある現状は全国のモデルとなるものでした。全国をリードする取組をしたいものです。



3時間を超える熱心な討議を行う参加者



谷口良太さん(出雲市)から緑化啓発絵本原画の寄贈を受けました(11/16)



「森の名手・名人」に稲田治夫氏、渡部勝氏(いずれも松江市)が認定されました



第71回全国植樹祭 島根県準備委員会

全国植樹祭準備委員会が発足

2020年(平成32年)、本県で開催が内定している「全国植樹祭」の準備委員会が、11月28日初会合が開かれました。
次いで、29年1月に2回目の会合が持たれ、「基本構想」(案)が提示され、式典開催地の選定条件も示されました。
いよいよ具体的な準備が始まります。



奥出雲町校長会で「緑の少年団」加入を推進に行きました(11/8)

2. 当面の行事予定

- (1) 雲南市校長会議 (2月7日)
- (2) 本会運営会議・記念誌編集会議 (2月15日)
- (3) 「森の誕生日」第3回実行委員会 (2月23日)
- (4) 本会理事会 (3月17日)
- (5) 「緑の募金」キャンペーン (4月1日~)

緑の少年団加入促進をアピールします。
平成29年度事業計画や公募事業の審査などを実施します。
4月29日に実施するイベントの打合せをします。
新年度事業計画を中心に議論します。功労者表彰選定も。
新年度の募金業務をスタートします。

防ごう地球温暖化! 「緑の募金」に引き続きご支援、御協力を! (概ね2ヶ月に1回発行。HPにも掲載)